

平成26年度匝瑳市後期高齢者医療特別会計決算の概要

市民課保険料班
0479-73-0086

平成26年度の後期高齢者医療特別会計決算は、歳入が前年度比8.3%の増、歳出が7.8%の増となりました。その結果、実質収支額は295万7千円の黒字となりました。

1 平成26年度後期高齢者医療特別会計決算収支の状況

平成26年度の後期高齢者医療特別会計の決算は、歳入が前年度比8.3%増の3億6,020万1千円、歳出が前年度比7.8%増の3億5,724万4千円となりました。
その結果、平成26年度の実質収支額は、295万7千円の黒字となりました。

(単位:千円)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	360,201	332,681	27,520	8.3%
歳出総額 B	357,244	331,407	25,837	7.8%
歳入歳出差引額 C=A-B	2,957	1,274	1,683	132.1%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支額 E=C-D	2,957	1,274	1,683	132.1%

実質収支額の推移

(単位:千円)

年度	H22	H23	H24	H25	H26
実質収支額	589	634	1,380	1,274	2,957

2 歳入決算

(単位:千円)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
後期高齢者医療保険料	228,075	214,229	13,846	6.5%
繰入金	118,017	105,134	12,883	12.3%
繰越金	1,274	1,380	△ 106	△ 7.7%
諸収入	12,835	11,938	897	7.5%
計	360,201	332,681	27,520	8.3%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療保険料

保険料額の増加

(2)繰越金

前年度剰余金の減少

(3)諸収入

健康診査事業受託料の増加

〈人口、被保険者数の状況〉

(単位:人)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
人口	38,571	38,979	△ 408	△ 1.0%
75歳以上の高齢者人口	6,149	6,077	72	1.2%
被保険者数(障害認定者含む)	6,125	6,069	56	0.9%

※人口、75歳以上の高齢者人口及び被保険者数は年度末

3 歳出決算

(単位:千円)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
総務費	21,802	20,091	1,711	8.5%
後期高齢者医療広域連合納付金	323,062	299,815	23,247	7.8%
保健事業費	12,168	11,370	798	7.0%
諸支出金	212	131	81	61.8%
計	357,244	331,407	25,837	7.8%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療広域連合納付金

医療給付費の増加

(2)保健事業費

健康診査受診者数の増加

(3)諸支出金

保険料過年度還付金の増加

〈医療給付費の状況〉現物給付(医科、歯科等)

(単位:円、件)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1人当たり医療費	583,476	591,278	△ 7,802	△ 1.3%
1件当たり医療費	26,455	26,928	△ 473	△ 1.8%
1人当たり受診件数	22	22	0	0.0%

〈医療給付費の状況〉現金給付(高額療養費等)

(単位:円)

区分	H26年度 ①	H25年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1件当たり給付費	8,073	8,563	△ 490	△ 5.7%